

差出人： メールニュース／b-active 株式会社
件名： 【セルフ・キャリアドック情報 –No.022–】

※本メールは、b-active にメールマガジン配信のご登録をいただいた方、協会の講習会にご参加の方、および名刺交換をさせて頂いた人事の方や企業分野のキャリアコンサルタントの方にお送りしております。もしも、ご意向に沿わない場合など「配信停止」をご希望される方は、お手数ですが最下段の「★配信停止をご希望の方はこちら」からお願いいたします。

メールニュース会員 各位

みなさん、こんにちは！ キャリアコンサルタントの植村格明（うえむらまさあき）です。

「企業分野」でキャリアコンサルティング活動をされる方々のサポート機能として、少しでもみなさまのお役に立てればと思います。

【セルフ・キャリアドック情報】

—「働き方改革」の次は、「働きがい改革」 満足度などを測り改善、生産性向上— 3月24日付の日経新聞朝刊に掲載された記事、エンゲージメント（従業員の貢献意欲、働きがい）を高めることの重要性を伝えています。

「エンゲージメント」という言葉は最近よく耳にするようになりました。例えば「健康経営（ホワイト 500）」の判定基準に含まれたり、今春闘の場で経団連の中西会長が発言したり、H30 労働経済白書でも詳しく記載がされています。

学ばれていらっしゃる方も多いかと思いますが、エンゲージメントが高まることで「離職率」や「メンタルヘルス」の改善、「生産性」が向上するなどが多くの研究で明らかになっています。ただ一方で、残念ながら日本は世界でも働きがいが大変低いレベルです。

さてエンゲージメントを高めるためにはどのような方法があるのでしょうか。よく目にするのが JD-R モデルですね。「ストレス度」を下げて「いきいき度」を高める。

いきいき度を高めるためには、例えば仕事自体を見つめ直す「ジョブクラフティング手法」や、将来をデザインする「キャリアプラン作成」が有効とされていますし、もちろん上司による「1on1」コミュニケーションもよく言われる手法です。

ということは、やはりキャリアコンサルタントの専門性が大いに活かせるということです。キャリア面談を通じて、いわゆる「自己理解」から「環境理解」、そして「仕事理解」を深めることで、仕事への向き合い方が変わり、エンゲージメント向上に繋がります。

「働きがい改革」の専門家であるわれわれキャリアコンサルタントの腕の見せ所ですね。そのための自己研鑽の機会として、以下をご紹介します。

——— 2級キャリアコンサルティング技能士試験（6月）受験のみなさまへ ———

4名少人数制・ダブル講師体制の全く新しいスタイルで、「全4回コースの集中勉強会」を以下の通り開催いたします。会場はb-active オフィス（馬車道） <https://www.b-active.co/contact>

- ◆4名様までの少人数制ですので、じっくりと学べます。
- ◆指導経験豊かな講師が2名体制、個別指導に近い環境です。
- ◆全4回で必要な能力体系から、論述、面接までを一貫して学べます。
- ◆面接学習では動画を撮影し、繰り返しご自身で再学習が可能です。
- ◆平日18:30～21:00のイブニングコースで1回目と3回目は選択可。

1回目「能力要件・論述①」4/20（月）または4/27（月） 2回目「論述②」5/18（月）

3回目「面接①」6/15（月）または6/16（火） 4回目「面接②」6/30（火）

料金は4回分：29,700円（税込） お申込みはメールで、b-active@outlook.com 植村宛

——— キャリアコンサルタント国家資格【更新講習】受講をご検討のみなさまへ ———

【技能更新講習】セルフ・キャリアドック「ワークショップ実践」コース（6時間）は6月20日（土）

【技能更新講習】セルフ・キャリアドック「面談実践」コース（6時間）は6月21日（日）に連続開催します。

お申込みは4月1日からb-active ホームページ <https://www.b-active.co/lecture> でお待ちしております。

☆最後まで読んでいただき、本当にありがとうございます。

一人ひとりの「働きがい」「生きがい」と共に / すべては対話から

b-active 株式会社 www.b-active.co

Copyright© 2020 b-active Inc.